



Metro
Edmonton
Japanese
Community
School

コミュニティースクールニュース 2010年9月号

THE ASSOCIATION OF METRO EDMONTON JAPANESE COMMUNITY SCHOOL

代表者 守田幸男 (会長) 9443 Ottewell Road, Edmonton AB T6B 2E1 TEL: 780-466-3278
借用校舎 RICHARD SECORD SCHOOL 4025-117 St
URL: <http://www.ualberta.ca/~tkin/MEJCS-index.htm>

<校長からのメッセージ>

長い夏休みも終わってみればあつという間という感じです。最近、もうすっかり秋も終わりかと思うほどの寒さ！なんだか夏休みもすっかり昔のここのように感じてしまいます。二学期は、新たに14人を迎え、年中から中3までもう少しで100人に手が届く96人でスタートします。始業式でも述べたのですが、2003年にこの補習校に長男ともどもお世話になるようになったときは48人でしたから、そのころからちょうど2倍という計算になります。生徒が増えるということでクラス内は、より多くの意見が日本語で交わされることとなり、学校全体が活性化され、より日本に似た環境に近付くという利点があります。二学期は、一年の中でも最も長く、充実した学習活動ができる時です。生徒、保護者、教師、それぞれの立場でしっかり補習校に関わっていきましょう。

今学期も様々な行事があります。まずは、10月末にクラス作品集が発行されます。これは、夏休みに課題として出された日記、作文、自由研究などをクラス別にまとめて発行するものです。楽しみです。11月27日には、学芸会が予定されています。学芸会の持つ意味など、来月のニュースレターでふれてみたいと思っておりますが、開校以来続く本校の学芸会は、子どもたちの日本語能力の向上のみならず、日本語という言語そのものに対する自信を植え付けてくれるとても大切なものです。この行事の前後では、生徒たちの日本語力が、その学年での学習に対する姿勢に変化が見られます。そういった大切な意味をもつ行事です。生徒自身もお父さん、お母さんが、担任が、そして他の保護者達が一緒に取り組む姿勢をみて、さらにやる気にそしてさらにいろいろなことを学ぶことができると思います。皆様方の前向きなサポート、熱い(?)協力をよろしくお願いいたします。12月には、各クラス個人面談が行われます。二学期の最後の授業日は、12月17日です。

さて、もうひとつ大事なお願いがあります。ご存じのように本補習校はリチャードセコード校の校舎をレンタルして使用しております。私達は、各クラスに置いてあるものには決して触ってはいけないこととなっております。また、廊下は決して走ってはいけないこととなっております。今一度、規則を確認し、

(<http://www.ualberta.ca/~tkin/MEJCS-06.htm>)

気持ちよく校舎を貸していただけるように使用いたしましょう。本校は、いつでも学習の場である校舎の使用を断られるかもしれないという立場にあります。生徒数の増加に伴いさらなる注意が求められます。担任が今一度その点をクラス内で確認いたしますが、ご家庭でもご確

認ください。また、補習校の日にそのまま校内に残られる保護者の方、補習校のどの生徒も自分の子どもだと思って何かありましたら積極的に声をかけたり注意してあげたりしてください。よろしくお願いいたします。

年中から小学校3年生までのクラスは、定員以上もしくははぎりぎりのクラス運営が続いております。特に、幼稚園、一年生の保護者の皆さまは、下校時には必ずお子様のクラスにたちより、忘れ物がないか、机、いすの乱れがないか、(現地校の生徒の)靴はもとの場所に戻っているかなどお子様と一緒にご確認をお願いします。私達は毎週金曜日当たり前のように、リチャードセコード校にて勉強をしています。それは、皆さんを含め今までの30年間の生徒さんや保護者の方々がしっかりと気を配って学校を使い、それでも校舎探しをしたり引っ越しをしたりしていた経過があるからです。学びの場を失うことないように、生徒から担任、保護者、皆で気を付けていきましょう。

9月は、補習校では二学期のスタートですが、同時に現地校では新学年の、新しいスクールイヤーの始まりです。同じ学校で進級した人、違う学校で進級することになった生徒、小学校に行くことになった生徒、中学校に行くことになった生徒、高校に行くことになった生徒など様々だと思います。それぞれに新しいスタートをきり、しばらくは落ち着かないかもしれません。早くそれぞれのペースをつかんでいけること願っています。そして、今学期も充実した補習校生活を送りましょう。

校長 坂口 宗

<校長より編入生のお知らせ>

9月より以下の皆さんがエドモントン補習校に加わりました。

《中学一年生》飯田 雄太君、慈田 有連君、《小学五年生》飯田 まどかさん、田中耕介君《小学四年生》慈田 真周君、フロメントみみさん、《小学三年生》阿部 丈一郎君、飯田 はるかさん、《小学一年生》フロメント ももさん、ななさん、《年長組》阿部 さやこちゃん、シンクレア このむ君、田中 ようすけ君、

皆さんよろしくおねがいいたします。さらにこのコミュニティを盛り上げていきましょう。

<会長からのメッセージ>

2学期が始まってしばらく経ちましたが、皆さん夏休み明けの生活には慣れましたでしょうか。私はおかげ様で夏休みはゆったりと過ごせました。

今月から新生が多く入学されました。新規会員の皆さんにももちろんこのニュースレターをEメール配信しましたが、ちゃんと届いているか少々不安です。そこでプリスクール代表と各学年代表の皆さんに1つお願いがあります。担当学年の保護者全員に無事このニュースレターが配信されたか確認して、もし届いてない方がありましたら私にEメールで教えて下さい。また、退学済みなどで、必要ないのにこのニュースレターが配信される方がありましたら連絡下さい。宜しくお願いします。

10月4日と5日にはカジノボランティアがあります。全員にシフト表が渡されると思います。くれぐれも欠席や遅刻の無い様をお願いします。また急遽都合が悪くなった方は、早急に担当のジャクソンさんに連絡して下さい。

冬の足音が聞こえるようになってきましたが、寒さに負けず2学期も頑張りましょう。

後援会会長 守田幸男

<保護者便り>

小学校2年生、年長、プレスクールと3人の息子が、日本語補習校にお世話になっている中津と申します。うちは、両親そろって日本人ということもあり、子供たちにとっても生まれたときから、日本語は当然の環境でした。ですから、長男が2歳になると、日本語補習校のプレスクールにお世話になり始めました。

それから6年の年月が過ぎ、そんな我が家も長男が小学2年生になった今、親の「うちの子たちはせめて日本語では優等生だろう。」という甘い期待はぐらぐらと揺らぎ始めています。宿題や漢字の書き取りを嫌がる息子に、日本語を学ぶことの利点を、「日本語ができれば日本の人気のあるゲームとか漫画とかテレビとか、英語になる前にお友達よりも早くわかるよ。」「日本のおじいちゃんとおばあちゃんにも、これからも日本語で色々お話ししないとわかってもらえないよ。」などあれやこれやと甘い餌で釣りながら、何とかポジティブ？に日本語を学ばせようと挑む日々です。

そんな私の実感は、やはり努力しなければ、子供たちの日本語の習得は難しいということです。自分自身が日本人ということもあり、以前は、子供たちは自然に日本語が上手くなっていくだろうと高をくくっていました。やはり何事も自然には起らないと実感した今、子供たちが日本語を学ぶ意味は一体何だろうと、私自身が今更ながら考えてみました。私は日本人として、やはり子供たちには自分のルーツを失ってほしくはないです。言語を学ぶというのは、ただ言葉を知ることではなく、その文化も受け入れるということだと思えます。カナダと日本のどちらの文化も知り、それを受け入れて、柔軟な姿勢を持って育ててほしいと、せめて、親として志だけは高く望んでいます。

幸い、息子たちは毎週日本語学校を楽しみにしています。そこに行けば、先生が日本語で色々なことを教えて下さり、普段、学校では英語だけど自分たちと同じように日本語も話せるお友達に会うことができ、図書館で日本語の本や漫画やビデオまで借りられ、子供たちにとって大好きな場所のようです。これもひとえに、エドモントン補習校に携わる全ての先生方、ご父兄方の皆様のお陰です。子供たちが共に日本語を学べる環境を与えて下さり、感謝しています。これからもよろしく願いいたします。

中津 倫子

こんにちは、スワロー寛子と申します。小学3年生の息子アレックと、年長組の娘りさがこの補習校でお世話になっています。ちょうど5年前の9月にエドモントンに日本から戻ってきました。その前の2年間は日本に滞在し、アレックは日本の保育所を経験し、そこでたくさんの日本語や日本での約束事などを身につけることができたようです。残念ながらりさは、小さすぎて保育所での経験はありませんでした。しかし、毎年日本へ2ヶ月帰ることができ、その間、小学校や、保育所にできるだけ通わせました。たまに、日本の歌をロズさんでるのを聞いたりすると、無理しても連れて行ってよかったと思います。りさにとって、日本語学校は大変楽しく、楽しみの一つのようなのですが、アレックにとっては、宿題を終わらせなければならない日でもあるようです。宿題を終わらせることができないことも多々ありましたが、最近ようやく、何とか終わらせるようになってきたところです。やはり、子供たちにとって、日本語学校で何よりの楽しみは友達と遊ぶ休憩時間のようなのです。日本語学校へ通えるという機会があるということはとても素晴らしいことだと、いつか思える日が来ればいいなと思っています。

スワロー寛子

初めまして、根本さと子と申します。日本語補習校には小二の娘と年長の息子をプレスクールから通わせており、私自身もプレスクールで約四年ほど先生をさせていただいています。

私たち家族は、娘が年中組の頃から毎年一学期の間（四月～七月）、子供達を日本の学校に通わせています。昨年娘が小学校に入学し、今年は二年生に上がったのですが、毎回日本語補習校の日本語教育レベルに感銘を受けています。というのも、娘が日本の小学校に通うに当たり、同級生と何の遜色もないレベルでカリキュラムをこなしているのを目の当たりにしたからです。昨年からは日本ではいわゆる「脱ゆとり教育」が実施されており、日本の勉強について行けるかどうか不安だったのですが、杞憂に終わりました。日本の小学校では国語だけではなく算数にも読解能力が求められましたが、難なくこなしていました。本人も毎年日本に行き、日本の学校に通うことを楽しみにしています。その目的のために毎週金曜

日の補習校や大量の宿題を積極的にこなしています。しかしながら、今のところ小学校低学年と言うこともあり順調ですが、これから上の学年に上がるに伴い漢字も増え、何らかの壁に当たると思います。この壁をどうやって乗り越えるかは実際に当たってみなければわかりませんが、これからも日本語を楽しく学び、日本の文化に興味を持ち続けられるよう、家族一丸となって頑張っていくと思っています。

娘が日本の小学校で学習面でスムーズに順応できたのは、日本語補習校の先生方のご尽力の賜物だと実感しています。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

根本さと子

こんにちは。娘の花はプレスクールから補修校にお世話になっており、今は小2クラスで勉強させて頂いています。カナダ、エドモントンに越して来て、あーっという間に5年が過ぎてしまいました。最近特に思う事は、「あれっ、もう1日終わってしまった…」です。私は今日1日、子供に何をしてあげられたか、ちゃんと向き合っていて、話を5分でも聞いてあげられたか？（これじゃ倦怠期の夫婦？）と反省するばかり。でも、また次の日が来ると自分の時間が惜しくなり、家事に逃げ、子供の相手をろくにしていない事に気づきます。あと何年、お母さんにしつこくくっついて、「一緒に遊ぼう、勉強教えて。」と、寄って来てくれることか。特に後者。。この、ありがたーいお言葉を聞けるうちに、この大切な時間を楽しんで、親子の絆を深めておかなければいけないと、自分に言い聞かせている今日この頃です。これがイライラせずに、穏やかに出来たら、もっともって幸せなのだけだ。

永田 順子

<教師紹介>

3学年担任の左館理恵（さだてりえ）です。

日本で離任式や卒業生を送り出す際に、必ず子どもたちに話す言葉がありました。

「みなさんは、『夢』を持っていますか？」

「夢は見るためだけにあるんじゃないよ。夢はかなえるためにある。」

初任の頃、同僚でもあり先輩でもある方が病床に倒れ、こんな言葉を残してくれました。この言葉がとても心に響き、子どもたちにも自分自身にも、よく「夢」という言葉を問いかけます。

どんなに小さな夢でもとんでもない大きな夢でも、「夢」をかなえるために人間は努力し、成長することができる。たとえかなわなくとも、「夢」に向かって走った過程が人に何かをもたらしてくれる。人間は「夢」があるからこそ、生きていける。そう思うのです。

補習校に通う児童・生徒のみなさんも「夢」を持って、毎日を過ごしていることと思います。その「夢」に向かう過程の中のほんの一部にでも、国語の学習や日本語・文化等の学習が役に立ってくれることを願ひながら、指導し、一緒に学んでいけたらいいなと思っています。

左館理恵

<学芸会のお知らせ>

11月27日(土)PM12:00~5:00頃に体育館で毎年恒例の学芸会を行います。

今から予定して、生徒全員、極力参加願ひます。詳細時間は別途連絡します。

参加出来ない生徒の保護者は、担任へ早急にお知らせ下さい。

We will be hosting the annual GAKUGEIKAI on November 27th from 12pm to 5 pm at gymnasium. Please let your teacher know if you are not attending this event.

Details will be posted later.

<サマーキャンプ記録>

8月23日から26日にかけて17名の生徒たちと共に楽しく“日本の歴史と伝統”について学びました。それぞれの時代背景、生活習慣など楽しく学び、沢山の感動と共に終了しました。

高学年で参加した子供たちは素晴らしい記録ノートを作成していました。機会があったら見せていただきたいですね。

この準備の為に夏休み返上して準備していただいた長倉副校長、近藤先生、本当にありがとうございました。

キャンプの記録として、少し写真を撮りました。そのファイルを図書室に置いてありますので、皆様ご覧ください。また、その中にCDを入れてありますので、コピーのほしい方は各自願ひします。

ジャクソン

<2010年カジノ>

日本語学校の大きな収入源であるカジノがいよいよ来月になりました。**日**に**ち**は**10月4日、5日**です。先日皆様に各自のシフト確認用紙をお渡しいたしました。各自のポジションの時間15分前に現地入りしてください。シフト表も添付しましたので、ご覧ください。シフトに当たっていない方は全てバックアップシフトとして、その時間内自宅待機で願ひします。

必ず写真つきのIDを持参ください。カジノ内で食事が出ます。もち込むことはできません。私達の待合室には鍵はかかりませんので貴重品はあまり持ち込まないように。服装はカジュアルビジネスとなっています。T-シャツやジーンズ、トレーナー等での参加は出来ません。香水も禁止となっています。とにかく待ち時間が長いので、時間つぶしのもの（本や編み物など）を用意したほうがいいかもしれません。（待合室には雑誌とテレビがあります。）万一急なことでどうしてもキャンセルしなくてはいけない場合、私（ジャクソン 780-387-1695）又は、その日のマネージャー（Glen Sawyer or Barry Jackson カジノアーガイル 780-465-5590、Line10）まで速やかに連絡ください。連絡なしにキャンセルされた場合は650ドルのチェックは返還されませんのでご注意ください。

では、皆様、楽しくボランティアを行いましょう！

カジノ担当・朝居、ジャクソン

<駐車場新ルール適用のお知らせ>

来月10月1日より、以下の通り、駐車場について新ルールを適用する事となりました。

皆様のご協力を宜しくお願い致します。

1. 玄関に近い方のNo.1~10&No.22~29 合計18台分を教師&職員用の専用駐車場とする。
2. 対象者は、リチャードセコード職員2名 (No.1+1台分) +教師11名+プリスクール教師1名、+図書係2名+役員2名の計18台分とする。
3. PM5:45~8:45の間、終日学校にいない人(プリスクールのみ)に子供が在籍している方などは、PM6:30までは原則駐車禁止。これらの方は、建物西側の道路などに駐車願います。
4. 子供をドロップオフする方は、駐車場に入らないで下さい。西側道路などに駐車して東側玄関から入って下さい。(西側玄関は使用禁止です。)
5. 尚、PM6:30以降は上記専用駐車場も含めてNo.1.以外のどの駐車場にでも誰でも駐車可能とする。但し、駐車場以外のエリア及び、芝生の所は駐車厳禁です。

適用理由

- ・安全確保。
- ・利用者が増えて混雑する様になってきて危ない。
- ・駐車場に余裕が無い為、荷物の多い人、及び関係者を優先とした。

New Parking Rules from the school board.

1. Starting October 01 2010, parking stalls No.1-10 and 22-29 are reserved for teachers and support staff.
2. Parents who are not remaining at the school between 5:45 – 8:45 can not use any of the parking stalls before 6:30. Parking can be found along the road and in the parking lot West of the school.
3. Drop offs at the school's entrance is prohibited for safety reason.
4. After 6:30 parking is available in any stall. Please do not park on the grass or in the no parking area at any time.

Thank you.

<学校日変更のお知らせ>

リチャードセコード校の行事の都合により、10月29日(金)の授業日は10月28日(木)に変更になります。

The school date on Friday Oct 29 will move to Thursday Oct 28.

<校舎使用上の注意>

リチャードセコード校より苦情が再度寄せられました。皆さんくれぐれもルールをお守り下さい。

1. 玄関を入れて左側の男女各1ヵ所以外のトイレは使用しないで下さい。
2. 床にマークが付く可能性のある上履きははかないで下さい。スニーカーも不可です。

On last Fridays some of our students are using the washrooms in the NE/ NW hallways and not flushing the toilets, we are not supposed to use these washrooms. This gives night custodian extra work to check them after. Washrooms by the music room are the ones to be used. One more thing could you please monitor the black marks the kids are making with their shoes. There seems to be a lot of marks when custodian come in on Monday mornings. Thank you for your cooperation on this matter.

<ボランティア募集>

会則と校則の整理、ストラテジックプランニング、奨学金委員会に協力して下さるボランティアの方を募集しています。詳細は後日発表します。興味のある方はブルースさんまでお知らせください。

bruce@interbaun.com

<図書からのお知らせ>

VHSビデオで閲覧が難しいもの(悪画像、内容があまりにも古いもの等)がありましたら図書までお知らせください。

辞書の達人用の付箋紙を図書室にて\$5で販売します。必要な方は各自お買い求めください。

<10月と11月の当番>

/Parent Duty shifts Oct/Nov>

- | | |
|-------|----------------|
| 10月1日 | 滝田、佐藤。 |
| 8日 | 伊藤、浅井。 |
| 15日 | 山田(ル)、キャンベル。 |
| 22日 | 中津、長田。 |
| 29日 | 渡辺、ソルティス。 |
| 11月5日 | 阿部(Brechin)、吉田 |
| 12日 | 王、阿部。 |
| 19日 | フェドロウ、フロメント。 |
| 26日 | ヒューストン、シンクレア。 |

<ニュースレターについて>

ニュースレターへの記事の掲載をご希望の方は、担当の山本 (naoko2158@shaw.ca) までご連絡下さい。投稿の締切りは第3金曜日、発行は第4週です。

スクールニュース校正 アデイソン千恵子
編集 山本 奈穂子